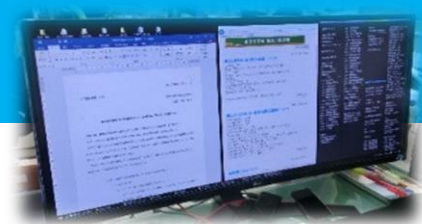


# 1. 学校マネジメントの深化

## 【観点Ⅲ】「ICTの活用による業務の改善」

事例⑨



※学校運営協議会設置校

取組実践校: 豊後大野市立緒方小学校(児童数121名 7学級)

校務支援ソフトの効果的活用 ⇒ 取組① 情報共有と会議時間短縮  
取組② 最新の児童情報の共有

具体的な取組①

緒方小学校 職員用掲示板

11月6日(金)努力遠足について

11月18日(水)職員会議の議題

読書の日について

◎校務用PC起動 ⇒ 「掲示板」起動  
必ず全職員が確認!

- I. 職朝を廃止 ⇒ 時間の有効利用
- II. 文字情報のためいつでも確認 ⇒ 聞き間違い・聞き漏らし等なし

◎会議の議題を事前に共有

- I. 担当者名 (A~J) の明示で責任の明確化
- II. 見通しを持って早めの提案準備
- III. 必要ファイルにリンクをつけ、ダウンロード可
- IV. 過去にもさかのぼり、前年度の内容を閲覧・参考にすることも可

具体的な取組②

出欠席

- 出席簿
- 出欠状況
- 入力状態一覧

通知表

- 通知表レイアウト
- 学級担任用成績入力
- 教科担任用成績入力

成績

- 補助簿
- テスト入力
- 評価・評定作成
- テスト集計

生活・記録

- 日々の様子
- 生徒指導
- 児童の履歴

児童の様子

◎校務支援システム「生活・記録」の活用

- I. 生徒指導の記録を指導者が逐次入力
- II. 全職員がいつでも共有することが可能
- III. 蓄積されたものについても随時閲覧が可能
- IV. 日々の様子については、中学校へ引き継ぎ可能